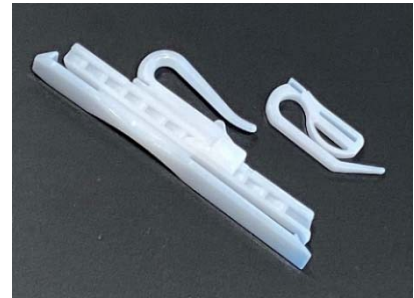


## カーテン用アジャスター

(株)米澤物産 (福井市)

令和元～3年度 技術相談、依頼試験

問合せ先 仲井美生、(藤田茂治)



ウェーブカーテン用アジャスター

### 背景と経緯

欧州のインテリア市場では、ウェーブカーテンが主流となりつつあります。そこで、いち早くウェーブカーテン用の資材(テープ、フック、コード)を開発し、特許を取得しました。

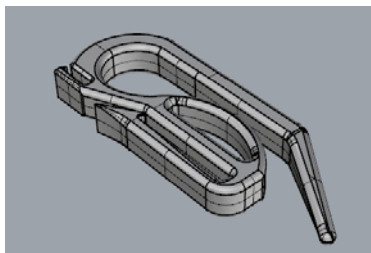
カーテンの裏側上部に取り付けるテープ(細巾織物)と、カーテンを吊るし、ピッチを等間隔で保つコードを取り付ける機構を持った樹脂製フックの商品開発を行いました。小さく細かな形状で、設計後、実際の動作確認が必要ですが、仮金型を製作しなくてはならず、費用が嵩むことから、何度も修正を重ねるのは困難でした。そこで、工業技術センターに技術相談したところ、三次元プリンターの使用を勧められ、光造形装置で試作開発を行いました。

### 成果と製品化の状況

これにより、形状確認、動作確認も容易に出来、開発費の削減と商品開発の時間短縮に繋がりました。今後日本でもウェーブカーテンの需要が増すと見込まれるため、今後の市場拡大に期待しています。



吊り下げ事例



三次元データ → 光造形試作



ウェーブカーテン